

川崎市消防吏員の標準職務遂行能力を定める要綱

消防吏員に係る地方公務員法（昭和25年法律第261号）第15条の2第1項第5号の標準職務遂行能力は、別表の第1欄に掲げる職務の種類及び同表の第2欄に掲げる標準的な職（川崎市消防吏員の標準的な職を定める規程（平成28年消防局訓令第13号）で定める標準的な職をいう。）に応じ、それぞれ同表の第3欄に掲げるとおりとする。

附 則

この要綱は、平成28年4月1日から施行する。

別表

給料表	標準的な職	標準職務遂行能力		階級	
川崎市職員の給与に関する条例別表第6消防職給料表の適用を受ける職員の職務	局長	倫理	全体の奉仕者として、高い倫理感を有するとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行することができる。	消 防 司 監	
		構想	所管行政を取り巻く状況を的確に把握し、先々を見通しつつ、市民の視点に立って、局の重要課題について基本的な方向性を示すことができる。		
		判断	局の責任者として、その重要課題について、豊富な知識・経験及び情報に基づき、冷静かつ迅速な判断を行うことができる。		
		説明・調整	所管行政について適切な説明を行うとともに、組織方針の実現に向け、困難な調整を行い、合意を形成することができる。		
		組織マネジメント	市民の視点に立ち、責任感を持って、効率的に業務を進めることができる。また、指導力を発揮し、部下の志気を高め、組織を牽引し、成果を挙げることができる。		
	担当理事	担当理事	倫理	全体の奉仕者として、高い倫理感を有するとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行することができる。	消 防 正 監
			構想	所管行政を取り巻く状況を的確に把握し、先々を見通しつつ、市民の視点に立って、担当分野の重要課題について基本的な方向性を示すことができる。	
			判断	担当分野の責任者として、その重要課題について、豊富な知識・経験及び情報に基づき、冷静かつ迅速な判断を行うことができる。	
			説明・調整	所管行政について適切な説明を行うとともに、組織方針の実現に向け、局長を補佐し、困難な調整を行い、合意を形成することが	

			できる。	
		組織マネジメント	市民の視点に立ち、責任感を持って、効率的に業務を進めることができる。また、指導力を発揮し、部下の志気を高め、組織を牽引し、成果を挙げることができる。	
	部長	倫理	全体の奉仕者として、高い倫理感を有するとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行することができる。	消防 正監
		構想	所管行政を取り巻く状況を的確に把握し、先々を見通しつつ、市民の視点に立って、担当分野の重要課題について基本的な方針を示すことができる。	
		判断	担当分野の責任者として、その重要課題について、豊富な知識・経験及び情報に基づき、冷静かつ迅速な判断を行うことができる。	
		説明・調整	所管行政について適切な説明を行うとともに、組織方針の実現に向け、局長を助け、困難な調整を行い、合意を形成することができる。	
		組織マネジメント	市民の視点に立ち、責任感を持って、効率的に業務を進めることができる。また、指導力を発揮し、部下の統率を行い、成果を挙げることができる。	
	署長(消防監の階級にある者)	倫理	全体の奉仕者として、高い倫理感を有するとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行することができる。	消防 監
		構想	所管行政を取り巻く状況を的確に把握し、先々を見通しつつ、市民の視点に立って、署の重要課題について基本的な方針を示すことができる。	
		判断	署の責任者として、その重要課題について、豊富な知識・経験及び情報に基づき、冷静かつ迅速な判断を行うことができる。	
		説明・調整	所管行政について適切な説明を行うとともに、組織方針の実現に向け、局長を助け、困難な調整を行い、合意を形成することができる。	
		組織マネジメント	市民の視点に立ち、責任感を持って、効率的に業務を進めることができる。また、指導力を発揮し、部下の統率を行い、成果を挙げる	

			ことができる。	
課長(消防監の階級にある者)	倫理	全体の奉仕者として、高い倫理感を有するとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行することができる。	消 防 監	
	構想	所管行政を取り巻く状況を的確に把握し、市民の視点に立って、行政課題に対応するための方針を示すことができる。		
	判断	課の責任者として、その重要課題について、豊富な知識・経験及び情報に基づき、冷静かつ迅速な判断を行うことができる。		
	説明・調整	所管行政について適切な説明を行うとともに、組織方針の実現に向け、関係者と調整を行い、合意を形成することができる。		
	組織マネジメント	市民の視点に立ち、責任感を持って、効率的に業務を進めることができる。また、適切に業務を配分した上、進捗管理及び的確な指示を行い、成果を挙げるとともに、部下の指導・育成を行うことができる。		
	指揮(災害現場において活動する消防吏員)	災害状況を的確に把握した上で、自ら活動方針を決定し、全部隊の統括的な指揮を行うことにより、成果を挙げることができる。		
課長(消防司令長の階級にある者)	倫理	全体の奉仕者として、高い倫理感を有するとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行することができる。	消 防 司 令 長	
	構想	所管行政を取り巻く状況を的確に把握し、市民の視点に立って、行政課題に対応するための方針を示すことができる。		
	判断	課の責任者として、適切な判断を行うことができる。		
	説明・調整	所管行政について適切な説明を行うとともに、組織方針の実現に向け、関係者と調整を行い、合意を形成することができる。		
	組織マネジメント	市民の視点に立ち、責任感を持って、効率的に業務を進めることができる。また、適切に業務を配分した上、進捗管理及び的確な指示を行い、成果を挙げるとともに、部下の指導・育成を行うことができる。		
	指揮(災害現場にお	災害状況を的確に把握した上で、自ら活動方針を決定し、全部隊の統括的な指揮を行		

		いて活動する消防吏員)	うことにより、成果を挙げることができる。	
課長補佐	倫理		全体の奉仕者として、高い倫理感を有するとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行することができる。	消 防 司 令
	企画・立案、事務事業の実施		組織や上司の方針に基づいて、施策の企画・立案や事務事業の実施の実務の中核を担うことができる。	
	判断		課長を補佐する立場として、処理すべき事案について、適切な判断を行うことができる。	
	説明・調整		担当する事案について論理的な説明を行うとともに、組織方針の実現に向け、関係者と粘り強く調整を行うことができる。	
	組織マネジメント		課長を補佐し、段取りや手順を整え、責任感を持って、効率的に業務を進めることができる。また、部下の指導、育成及び活用を行うことができる。	
	指揮(災害現場において活動する消防吏員)		災害状況を的確に把握した上で、自らも具体的な活動方針を決定し、出場部隊の指揮を行うことにより、成果を挙げることができる。	
係長	倫理		全体の奉仕者として、高い倫理感を有するとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行することができる。	消 防 司 令
	企画・立案、事務事業の実施		組織や上司の方針に基づいて、施策の企画・立案や事務事業の実施の実務の中核を担うことができる。	
	判断		自ら処理すべき事案について、適切な判断を行うことができる。	
	説明・調整		担当する事案について論理的な説明を行うとともに、関係者と粘り強く調整を行うことができる。	
	組織マネジメント		計画的に業務を進め、担当業務全体のチェックを行い、責任感を持って、確実に業務を遂行することができる。また、部下の指導、育成及び活用を行うことができる。	
	指揮(災害現場にお		災害状況を的確に把握し、上位階級者を補佐するとともに、自らも具体的な活動方針	

		いて活動する消防吏員)	を決定し、出場部隊の指揮を行うことができる。	
主任(消防司令補の階級にある者)	倫理	全体の奉仕者として、高い倫理感を有するとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行することができる。		消防司令補
	知識・技術	担当業務に必要な専門的知識・技術を習得し、問題点を的確に把握し、対応することができる。		
	チームワーク	上司・同僚等と円滑かつ適切なコミュニケーションにより、チームワークの向上を図ることができる。		
	説明・応対	担当する事案について分かりやすい説明・応対を行うことができる。		
	業務遂行	後輩職員を支援しながらチームの中心となって、責任感を持って、意欲的に業務に取り組むことができる。		
	指揮・消防活動(災害現場において活動する消防吏員)	災害状況を的確に把握し、上位階級者の下命又はこれがないときには自らの判断により自隊の活動方針を決定し、指揮及び消防活動を行うことができる。		
主任(消防士長の階級にある者)	倫理	全体の奉仕者として、高い倫理感を有するとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行することができる。		消防士長
	知識・技術	担当業務に必要な専門的知識・技術を習得し、問題点を的確に把握し、対応することができる。		
	チームワーク	上司・同僚等と円滑かつ適切なコミュニケーションにより、チームワークの向上を図ることができる。		
	説明・応対	担当する事案について分かりやすい説明・応対を行うことができる。		
	業務遂行	後輩職員を支援しながらチームの中心となって、責任感を持って、意欲的に業務に取り組むことができる。		
	指揮・消防活動(災害現場において活動	自己の下命の下、災害状況に応じて、より効果的な消防活動を行うことができる。		

		する消防 吏員)		
職員(消防士 長の階級に ある者)	倫理	全体の奉仕者として、高い倫理感を有する とともに、服務規律を遵守し、公正に職務を 遂行することができる。	消 防 士 長	
	知識・技術	業務に必要な知識・技術を習得することが できる。		
	チームワ ーク	上司・同僚等と円滑かつ適切なコミュニケ ーションにより、チームワークの向上を図 ることができる。		
	説明・応対	担当する事案について分かりやすい説明・ 応対を行うことができる。		
	業務遂行	後輩職員を支援しながら責任感を持って、 意欲的に業務に取り組むことができる。		
	消防活動 (災害現 場におい て活動す る消防吏 員)	自己の隊長の下命の下、災害状況に応じて、 より効果的な消防活動を行うことができ る。		
職員(消防士 の階級にあ る者)	倫理	全体の奉仕者として、高い倫理感を有する とともに、服務規律を遵守し、公正に職務を 遂行することができる。	消 防 士	
	知識・技術	業務に必要な知識・技術を習得することが できる。		
	チームワ ーク	上司・同僚等と円滑かつ適切なコミュニケ ーションにより、チームワークの向上を図 ることができる。		
	説明・応対	担当する事案について分かりやすい説明・ 応対を行うことができる。		
	業務遂行	責任感を持って、意欲的に業務に取り組む ことができる。		
	消防活動 (災害現 場におい て活動す る消防吏 員)	自己の隊長の下命の下、災害状況に応じた 消防活動を行うことができる。		